

園芸施設共済



大津市

ユキオズファーム 代表

にしむら ゆきお

西村 幸雄さん(50歳)

【経営規模】

水稻20^{ヘクタール} 麦・大豆15^{ヘクタール}

飼料用米3^{ヘクタール} 子実コーン2^{ヘクタール}

育苗用ハウス3棟

特約とオプションで補償を充実

園芸施設共済に加入していることで安心感を得ることができています。

の支払いまで迅速に行っていたきました。

比良山の麓にハウスがあるため、春先には「比良おろし」と呼ばれる強い風が比良山地から吹き込み、被害を受けることがあります。ビニールのみの損害時は自ら復旧することもありますが、大きな損害時は復旧にかかる費用が大きいので、とても助かります。

昨年の契約更新の際に、付保割合追加特約や復旧費用を追加したため、補償額は以前より多くなりました。物価高騰もあり資材の価額が上がっていますが、掛金に対して補償額が大きいのでありがたいです。

ここ数年でスマート農業などにより多種多様な農業形態が生まれてきています。

昨年の春にもハウスが全損する被害を受けました。NOSAーの対応は早く、損害状況の確認から共済金

園芸施設共済も時代に沿った内容にアップデートしていくことを期待しています。